

ちよつと小耳に



ゆずきちで
カステラ

こいずみ しげひろ
小泉成弘さん
(有)ルモンド

依山特産の「長門ゆずきち」を使ったお菓子作りに取り組んでいる洋菓子店「ルモンド」が、このほどゆずきちを使ったカステラ「依山湯久里かすていら」を開発されました。このカステラには、ゆずきちと依山のみそが使われており、さっぱりとしたゆずきちの香りとみそのコクがマッチした絶妙な味わいが特徴。「依山の素材は加工がしやすく雑味がない。素材のスッキリとした味わいが生きてくるんですよ」と話す小泉社長。イメージは、依山の素朴でなつかしい「和」の雰囲気。おばあちゃんゆずきちを練っ

ているイメージからアイデアを得たのだとか。現在、同店と白猿の湯売店で販売中のこの新カステラ、遠くは山口市や下関市から求められるお客さんもいるというほどの人気ぶり。「緑茶と合わせてみるのもいいと思いますよ」と小泉社長。「私たちと同じ環境の中で育った農作物は、私たちの体にとっても合っていると思うんです。おいしく体にいいものをモットーに、これからも地元の特産品を使った商品づくりを進めていきたいですね」と今後の意気込みを語ってくださいました。

熱血! 新鮮力



笑顔と
温かい目で

やかべ ゆり
矢壁由理さん
日置小学校 勤務

※仕事は 3年1組を担任しています。日置小の子どもたちは素直で明るい子ばかりで、みんなのびのび過ごしていますよ。
※気をつけていること、いつも笑顔でいることです。あと、子どもを叱った後は、どこかでフォローするようにも心がけています。
※趣味は 音楽ですね。山口県交響楽団に所属し活動しています。様々な楽器の音色が合わさって1つの音になるところにオーケストラの魅力を感じています。
※好きなタイプは 頼りになる人、自分を引っぱってく

れる人がいいですね。
※結婚は 20代のうちにはしたいなと...
※自由に一言 温かい目で子どもたちのことを見守っていただけるような先生になりたいです。今はまだ無理ですが、子どもたちにとって母親のような存在になればいいなと思っています。



連絡帳 伊上小学校



愛鳥日だよ
全員集合!

なかむら りょうこ
中村遼子さん
伊上小学校 6年

私が通っている伊上小学校は、全校児童17名という少ない人数ですが、元気は人数の5倍以上あります。けんかをする事も少なく、みんな仲良しです。

最近私達は愛鳥活動といって、鳥小屋の中を大そうじする活動をしました。クラスのみんなで古いすくもをすみかからすみまで取ると、ホコリがまいて大変です。でもみんな鳥のためにがんばっているの、弱音をはいません。そうしてかき集めたすくもは花だんの肥料にしています。できるだけむだにしないように活用するのが工夫です。その後、新しいふかふかのすくもを小屋いっぱい広げます。鳥たちが卵を産んでいる場所は、すくもを巣の



鳥小屋大そうじの様子

10月26日に学習発表会が行われました。今年で学習発表会は2回目となります。学習発表会は午前の部と午後の部に分かれていて、午前の部では各学年ごとに、日頃の総合学習で学んだことについて発表しました。1年生は、「向津具の歴史」について発表しました。2年生は、8月と9月に実施された職場体験について発表しました。また、3年生は環境グループと幼児グループに分かれて発表しました。環境グループでは向津具のごみの状況について発表しました。幼児グループは大浦保育所と久津保育所のことについて発表しました。各学年の内容の充実した発表は、保護者の方や地域の人にも反応が良く、「ふるさと向津具」の良さをあらためて実感できたように

思います。午後からの「ふれあいワークショップ」では、4つの講座を設け、竹細工づくりやお菓子づくり、グラウンドゴルフなどを保護者や地域の方と楽しみました。初めての経験で最初は戸惑いでしたが、上手に作品ができたみんな楽しい時間を過ごすことができました。向津具中学校は全校生徒32名と人数が少なく、劇などをする事もむずかしくなり、2年前に文化祭からこの学習発表会へと内容を移行しました。ふるさとのことを学び、そして地域の方とふれあう向津具の学習発表会。来年もさらにすばらしい発表ができるように、後輩たちにはがんばってもらいたいです。そして、いつまでもこの向津具のよさを継承してほしいと思います。

向津具中学校 連絡帳

学習発表会を
終えて



かしま ともはる
鹿嶋智晴さん
向津具中学校 3年